



広報

ひがしゆり

1992・4

No.445



■主な内容	*
●平成4年度町長施政方針説明概要	2~5
●3月定例議会で可決した主な議案の内容	5
●3月定例議会一般質問	6・7
●平成4年度町の台所	8・9
●町のわだい	10・11
●みんなのひろば	12・13
●教職員、警察官異動ほか	14
●「提言」ほか	15
●郷土の野草ほか	16

*先月号の予告と表紙の内容が変わりましたことをおわびします。

卒業おめでとう
町内三小学校の卒業式が二月十六日（八塩小）、十七日（高瀬、大琴小）に行われ、六年間住み慣れたそれぞれの学舎（まなびや）から、今年は八十三人の子どもたちが中学校へと卒立つていきました。
ここ高瀬小学校では今年、三十人が卒業、式典で一人ひとりが佐藤貢校長から卒業証書を受け取りました。そして、この日一番よろこんだのは父兄の方たち。卒業証書を受け取るわが子を感慨深く見まもりながら、成長ぶりを実感したことでしょう。

写真は、在校生や先生方に見送られながら、六年間お世話になった母校をあとにする卒業生の伊東恵谷子さんとお母さんの裕子さん。

目標は“明るく元気の出る町”

〔平成4年度町長施政方針説明概要〕

町長 阿部 幸悦



昨年八月、町長に就任以来半年余りが経ちましたが、この間数多くの体験を積み重ねさせていただきました。

一町民として、また一農民として五十年間東由利町に住み続け、「わが町が明るく元気の出る町」であればいいという思いは、皆さんと同様でした。

そして今、町づくりの最高責任者としての立場にたち、改めて責任の大きさと、町づくりに対する町民の熱意に身の引き締まる思いをしながら、町政に全力を傾けているところです。

もとより浅学非才の身。ただただ町民の代表として、町の現在と将来を見据え、町民と共に歩むことをモットーに一生懸命になっているところです。

町づくりは私一人でできるものではなく、町民の皆さんに「みんなで力を合わせてやろう」と申し上げているところですが、数多い意見の中から一つしか選択できないことが多いのも現実であり、そのためにも様々な議論を積み重ねていきたいと考えています。

五千七百人余りの町民が共に笑い、泣き、汗を流し、力を合わせ自分たちの生きる町としての東由利をつくり上げていかなければなりません。そのための、たくさんの方々の意見を込めたものが、

四年度の予算案です。もちろん、財源などにいろんな制約があり、希望がすべて満たされるものではありませんが、町民の皆さん方が抱いている町づくりへの「思いの芽」だけは、可能な限り組み入れたつもりです。

4点を柱に

32億超す大型予算編成

平成4年度の予算編成に当たり、前年度から引き継ぐものはしっかりと引き継ぎながら、特に次の四点を柱に当初予算を編成しました。

一つには、長寿社会を共にことほぐための施策。

二つには、私たちの最大の資産である山紫水明の里を守るための施策。

三つには、しっかりととした産業を築くための施策。

四つには、町民のみならず町出身者にとつても誇りと希望の持てる町にするための施策。

これらの施策は、町民の声を代表する議会の意見を十分に尊重しながら進めていくことが基本であり、そのためにも、これまでの議会の指摘・要望事項を最大限予算に反映させました。

私の就任が昨年八月ということもあ

り、新規事業を計画するには時間的制約が大きかったところですが、財源的には積極的に予算措置をさせていただきました。

内ゲートボール場など）の整備です。これらを含めた平成四年度一般会計当初予算は三十二億四千万円余りで、今年度を五%上回り過去最高の大型予算となりました。

公債費比率は今後も12%台に推移

歳入は、一般財源の根幹となる地方交付税の行く末を心配をしたのですが、結果的に国全体で五・七%増となり、ホツとしているところです。

また、地方交付税に次ぎ重要な財源である過疎債については、従来の道路や建物などのハード面から、将来の方

に努めてきましたが、将来を見据えて以上に点に配慮しながら歳入の確保に努めてきましたが、将来を見据えていく時、今後計画しなければならない諸施策のためにも、財政の健全化に留意していかなければなりません。これについては、畠山前町長時代から十分な配慮がなされ、財政調整基金をはじめ減債基金、地域振興基金、庁舎建設基金などの積み立てがなされているおかげで、融通のきく予算措置ができたことに感謝しているところです。

国保助産費を24万円に引き上げ

歳入は、一般財源の根幹となる地方交付税の行く末を心配をしたのですが、結果的に国全体で五・七%増となり、ホツとしているところです。

また、地方交付税に次ぎ重要な財源である過疎債については、従来の道路や建物などのハード面から、将来の方

に努めています。長年論議されているホームヘルパーの待遇改善は、国の施策により実現できました。

上げます。

寝たきり老人の家族に介護手当を支給

まず、老人及び児童福祉について申し上げます。

長寿社会と共にことほぐために今後どんな施策が必要なのかについて、役場内にプロジェクトチームを設置し検討しているところですが、その結果を踏まえ具体的な施策を決めたいと考えています。

長年論議されているホームヘルパーの待遇改善は、国の施策により実現できました。

きることになりました。また。老人病の一つに数えられる白内障の治療に助成すると共に、寝たきり老人を介護する家族に対して介護手当を支給することにしました。このほか、従来の福祉バスを更新の時期と判断し、これまでより一回り大きい五十五人乗りのバスを購入することにしました。

保育料は、永慶・みどり両保育園とも以前から同じ基準でお願いしているところですが、四年度からは上限等の見直しを含め軽減化を図ると共に、遠距離からの通園児の交通費に助成することにしました。

れいにすることから取り組もうと、下水道整備計画の策定に取り組むことにしました。これには機構改革を含め、専任の係を配置し対処していきます。（次ページへ）

結婚問題については、結婚奨励対策事業をスタートさせ、まず庁舎内にプロジェクトチームをつくり対策を練ることにしています。

国保助産費は、社会保険と同額にし一人当たり現行の十三万円から二十四万円に引き上げることにしました。東由利町に住む私たちにとって最大の財産は、山紫水明の地です。これを守ろうと強く呼びかけているところですが、まずは生命の源である水をき



国民健康保険から給付する「助産費」を社会保険と同額にしました



3月定例議会で施政方針説明を述べる阿部町長

技術センター設置し畑作部門を強化

町の基幹をなす農業については、町民みんながその振興を強く望み、昨年度に策定した農業振興大綱に今後の心意気を示しているところです。

この大綱を目標しながら、その第一歩として、これまで形骸化していたきらいのある農業総合指導センターを「農業農村活性化会議」と「農業技術センター」に改組し、農業活性化の突破口を開くことにしました。

特に農業技術センターには、これらの拡大部門として期待される畑作部門に指導員を設置し、稲作・畜産・畑作の「三枚看板」で指導ができるよう態勢の強化を図ることにしています。もちろん、これは現場である農協と協議したうえで進めていきます。



農業技術センターを設置し畑作部門を強化します

畜産関係では、名実共に由利牛の里を具現化していくための施策をとっています。

その第一段階として、肥育経営振興協議会を設置すると共に、若手畜産農家を先進地に長期間派遣する技術研修を実施することにしています。まず技術を先行させ、長年の課題に具体的に取り組んでいきます。

また、長年の懸案だった子牛の市場上場頭数が、昨年千頭に達しました。

これは畜産の町としても記念すべきことであり、「千頭祭り」を実施することにしています。

稲作はご承知のように一段と厳しい状況が続いているが、本町の基幹作物であることに変わりなく、様々な振興策をとつていただきたいと考えています。また、長年の懸案であり関係者から強い要望が寄せられていた「大堤」の改

修は、県営事業として整備することが決りました。

今後の農業振興で重要なことは、農道整備と用排水路の整備です。このため、団体営事業による細田地区と釜坂地区の農道整備を予定しています。また寺田地区の農村公園が今年度で完成し四年度は蔵地区に着手します。再来年度は旧みどり保育園跡地の整備ができるよう準備しているところです。

久保・板戸間の早期着工も課題です。昨年も議員の皆さんと共に建設省及び県選出国會議員に陳情したところであり、その後も機会あるごとに同区間早期改修の重要性を波状的に訴え続けています。

担当職員を配置し商工業を振興

台山周辺一帯の環境整備を二か年目にわたり実施するため、国・県に要望しているところですが、国予算の成立が遅れているため当初予算には計上できませんでした。しかし、年度中には着工できる見通しです。

本町の現状及び将来を考えるとき、商工業の振興になお一層の努力が必要であることを痛感しています。このため、専任の商工観光担当職員を配置することにしました。商工会を中心に商工業や事業主の皆さんの一層の奮起に期待します。

また、八塩いこいの森をはじめ町内観光資源の一層の開発整備に努める考え方であり、その一環として案内看板や大台高原に東屋を設置します。

国道については、一〇七号奥ヶ沢工区の二号トンネルが完成、一号トンネルも年度中には貫通の見込みで、工区全体の早期完成に期待を大きくしているところです。

久保・板戸間の早期着工も課題です。昨年も議員の皆さんと共に建設省及び県選出国會議員に陳情したところであり、その後も機会あるごとに同区間早期改修の重要性を波状的に訴え続けています。年度中には何らかの意思表示を得たいと考え、引き続き強力に陳情していきます。

県道関係では、仁賀保矢島館合線の堀切橋から館合バイパスのルートを、向山～五海保経由とすることで地域の確認を得ているところであり、早速測量調査が行われることになりました。

羽後向田館合線についても現在測量調査が進められており、四年度中には一部が着工する見通しです。

神岡坂部横渡線、岩館バイパスは本格的な測量調査が行われる予定です。

鰐渕横渡線の黒沢トンネル出口の局部改良についても、着工される見込みです。

町道等については、補助制度などを積極的に取り入れながら進めているところであり、須郷田跡見坂線は、残部分への補助金が確定的となり、年度早期の完成を期待しています。

本町にとつて道路は大動脈であり血管であるという認識にたち、町民の皆さんのご協力をいただきながらなお一

羽後向田館合線は四年度に一部着工

道路整備について申し上げます。

層、努力していきたいと思います。

町民海外研修生を 10人に増員

層、努力していきたいと思ひます。教育関係について申し上げます。懸案の東由利中学校体育館の暖房については、先の大規模改修事業に組み入れないでしまった点を反省し、子供たちに大変心苦しく思つてゐるところですが、今後の給排水設備の改修整備とあわせて対応したい予定です。なお同校プールの濾過設備を更新することにしました。

八塩小学校グラウンドも改修することにしました。

台山周辺の施設については議会から

教育関係について申し上げます。懸案の東由利中学校体育館の暖房については、先の大規模改修事業に組み入れないでしまった点を反省し、子供たちに大変心苦しく思つてゐるところですが、今後の給排水設備の改修整備とあわせて対応したい予定です。なお同校プールの濾過設備を更新することにしました。

指摘を受けているところですが、トイレは身体障害者も使いやすいよう配慮したものに整備するほか、野球場についても利用しやすさを考え、内野スタンドの手直しを計画しています。

好評の町民海外研修は、補助対象者を七人から十人に増員し継続します。また、人材育成に寄与する奨学資金は貸付額の増額をはかりました。

平成三年度町功労者、高橋宏幸先生の業績を讃えながら、高橋先生のご協力を得て仮称「高橋賞」を創設し、県内に広く作品募集などを行うことにしました。

このほか、文化財等の保存のため、町文化財保護条例を制定します。

基金積立など補正

三年度一般会計

予算に五千三百三十二万一千円を追加。総額が三十八億八千七百三十四万二千円となつた。

主な内訳は▼減債

五百九十五万四千円▼庁舎建設基金同・七千万円▼道路新設改良費・減額千三百万円▼河川災害復旧費・減額千九百万円。

3月定例議会で可決した主な議案の内容

助産費は13万円から24万円に

町文化財保護条例を制定

町にとって重要な有形・無形・民俗の各文化財及び史跡名勝天然記念物の保存などを措置する条例を制定した。

議員や町長などの報酬を改定

議長二二九千円（二二八）、副議長一九三千円（一八七）、議員一八三千円（一七六）、町長七一〇千円（六八〇）、助役五四五千円（五二五）、収入役五一〇千円（四九〇）、教育長四八五千円（四六六）に改定。（一）

は現行。このほか教育委員、消防団員、選挙管理委員などの報酬も改定した。

課設置条例などを改正

企画財政課を企画課、住民課を町民課、産業経済課を産業課に改め、公営

役場庁舎しばらく我慢 “宿直”を廃止

時代と共に行政需要は増大する一方であります。こうした町民のニーズに的確に対処していくことが、行政の命題であり、こうした観点から若干の行政機構改革を実施することにしています。

最後に、役場庁舎の建設と現庁舎の一部改修について触れておきます。

庁舎建設については、平成三年度当初予算に基金積み立てを行い事実上のスタートを切つたわけであり、今年度末には基金額が二億八千万円になる予定です。しかしながら、建設までには、

事業課を新設した。総括係長を課長補佐、参考を主席課長補佐に改めた。

町奨学資金貸付額を引き上げ

同基金額を六百五十万円から一千万円に増やし、貸付月額を高校の七千円以内を一万円以内に、大学の一万五千円以内を三万円以内に引き上げた。

固定資産評価審査委員を選任

任期満了に伴い畠山忠治氏（62歳・中通）を新しく選任した。

収入役の選任案に同意

空席となつていた収入役に、町役場税務課長の小松正昭氏（家の下・五七歳）を選任する案に同意した。

小松収入役略歴



小松 正昭氏

本荘高校下郷分校卒。昭和二十九年旧玉米村役場勤務。同三十年東由利村役場書記補に任命され現在に至る。主な職歴▽社会教育広報係・総務課総務係長・教育委員会総務係長・同教育次長・企画財政課長・税務課長

しばらく時間を要する見込みであり、その間現庁舎で我慢していきたいと考えていますが、OA機器等の増加に伴う電力容量の不足、屋根の雨漏り、トイレの不備などは解消しなければならず、その設備費を予算計上しました。あわせて、宿直の廃止などの予算措置もさせていただきました。

町民の幸せのため、町民の要望に応え、いかに行政サービスを充実させていくか、研究・研鑽を積み重ねながら明るく元気の出る町づくりを目指に、積極的な行政運営に当たる所存です。

町民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げ、平成四年度の施政方針説明といたします。

学校五日制、温泉開発などを九議員が質問

三月定例議会が三月五日から十日間の会期で開かれ、初日に阿部町長が施政方針説明（二～五面に掲載）、九議員が一般質問を行ったほか、平成三年度一般会計補正予算案など五議案を可決。最終日に同四年度一般会計予算案（八～九

面に掲載）、町文化財保護条例の制定案など二十六議案（主なもの五面に掲載）を原案通り可決し閉会しました。ここでは一般質問の概要、平成四年度予算の審査過程で各常任委員会が指摘した事項についてお知らせします。

公共事業は地元業者優先で

いて問う。②公共工事入札結果の公表を望む。

したい。検討する。

『小松悌之助議員』

①児童・生徒減少に向け小学校再編の見解問う。②学校週五日制への対応は。③中学校に英語指導主事助手の積極的配置を。④教職員住宅整備計画を問う。⑤公共事業は地元業者優先で。⑥郵便物冬期休配地区の解消を。

町長

①児童・生徒減少に向け小学校再編の見解問う。②学校週五日制への対応は。③中学校に英語指導主事助手の積極的配置を。④教職員住宅整備計画を問う。⑤公共事業は地元業者優先で。⑥郵便物冬期休配地区の解消を。

PTA学習会を開催するほか協議会を設立する。また地域の理解を得るためにチラシを配布する。削減される授業時間は一日または一週間に振り分けるなど様々な方法があり最善の方法を検討する。施設開放は可能だが管理責任や破損などの問題があり今後の検討課題とする。部活については普段で対処していく。②学校、家庭、行政が一体で考えていかなければならぬ問題であり協議会を設け異論のないよう対応していく。③近隣町村と協議し併設などを検討する。④町営住宅に関連させ検討していく。⑤地元業者優先を基本にする。⑥郵便大臣に陳情中であり来年から解消の見込み。

工事入札結果の公表を

『遠藤忠平議員』

①学校週五日制完全実施までのスケジュール、授業時間削減への対応、町施設及び学校施設開放の考え、中学校部活動への配慮につ

消防団員定数を見直しては

『梅津栄一議員』

①後継者不足を踏まえ消防団員の定数等を見直しては。②役職消防団員への在職年数に応じた報酬の支給及び退職慰労金制度の設置を望む。③町社会教育職員体制の強化を。



3月5日から10日間開かれた3月定例議会

温泉掘削は成功報酬方式で

『谷口圭一議員』

①温泉掘削は同協議会の答申を尊重し「成功報酬方式」が最善の方法だと思うがどうか。②町営住宅建設は急ぎ過ぎでないか。また、建設予定地の台山周辺は別の観点から見直すべきでないか。③中学校体育館に暖房設置を望む。④中学校給食で食べ残しが多いと聞くが原因と対策を問

べきなことができるよい機会ととらえ対処していく。②事務の都合がつき次第閲覧方式で実施する。

①町営住宅は、対象者の把握、既存集落との関連性、団地化など、将来的な構想を明確にされたい。また、入居者の多様化に配慮し戸建て方式を検討すべきである。②旧法内小学校教室棟は老朽が著しく、災害や事故の発生などが懸念されるので速やかに処置すべきである。

③農業総務費に計上されている時間外勤務手当は、職員一人分の年間給与額に匹敵するものであり職員を適性に配置し対応すべきである。

④町公民館には一万冊以上の蔵書があるが、利用率が低く学習者への情報提供なども不十分である。読書奨励の方法や図書・資料の一層の整備充実などについて検討す

**総務財政常任委員長に
畠山作四郎議員を互選**

町議会総務財政委員会は、三月四日急逝された故小松鐵郎総務財政常任委員長の後任に同副委員長の畠山作四郎委員、同副委員長に小松賢委員を互選しました。

常任委員会の指摘・要望事項

三月定例議会最終日、畠山総務

財政常任委員長が、平成四年度一般会計当初予算などの審査結果について報告し、特に次の四点を指摘、要望しました。

①町営住宅は、対象者の把握、既存集落との関連性、団地化など、将来的な構想を明確にされたい。また、入居者の多様化に配慮し戸建て方式を検討すべきである。②旧法内小学校教室棟は老朽が著しく、災害や事故の発生などが懸念されるので速やかに処置すべきである。

③農業総務費に計上されている時間外勤務手当は、職員一人分の年間給与額に匹敵するものであり職員を適性に配置し対応すべきである。

④町公民館には一万冊以上の蔵書があるが、利用率が低く学習者への情報提供なども不十分である。読書奨励の方法や図書・資料の一層の整備充実などについて検討す

う。⑤老方駐在所前の県道案内標識は実情に合わないので対処を。⑥国道一〇七号舟木地内バイパスに街路灯とトイレの設置を望む。

町長 ①十分協議する。②アンケート結果からも十分必要であると判断し計画した。建設地はこれから十分に討論をしたい。建設地はこれから十分に討論をしたい。建設地はこれから十分に討論をしたい。建設地はこれから十分に討論をしたい。

年以降整備する。④残量が十キロ前後のときもある。食生活の変化に対応した献立にしていきたい。⑤県に依頼して改善する。⑥街路灯は四年度、トイレは場所選定を含め検討する。

靈柩車の設置を望む



社会体育用への転用を検討中の旧・八塩小プール

声が大きく現在検討中である。②台山周辺にゲートボールコートが一面となるような規模で約二億円(二か年継続)で建設を予定している。③町所有は不経済で、葬祭業者の靈柩車を借り上げた場合半額を助成する。④二名を二年間派遣し一人月額十万円を補助する。

研修後は個人ではなく公共的な位置づけとしたい。⑤農協とも協議し農閑期に実施したい。

結婚難に対策協議会設立を

どうするのか。②全天候型多目的広場の建設地、構造、規模、予算額は。③靈柩車の設置を望む。④肥育牛技術研修で、研修者の人数、期間、待遇、お

協議会設立の考えは。④本町児童・生徒の学力レベルが低いと聞くが、県、郡に比してどうか。⑤若者定住促進条例施行後の実績と同条例の見直しの考えは。

町長 ①従来の農業総合指導センターを活性化会議と農業技術センターに替え畑作、野菜、花きを推進していく。

②数年前保健婦が視察した経緯があるが今後も機会があつたら実施したい。

③プロジェクトチームをつくり検討する。④比較する手段がなくわからないが中学生の「さきがけテスト」では郡

市で女子が上位、男子が下位に位置し

男子の奪起が期待される。⑤環境整備資金貸付二件、物資購入同五件、新婚旅行同二件。昨年施行したばかりであり見直しは時期尚早と考える。

都市の子供を受入れては

《小松賢議員》 ①木酢液を利用した簡易浄化試験施設の設置を望む。②情報発信や児童減少対策などの一環として都市の子供たちをホームステイなどで受け入れてはどうか。

町長 ①奇抜なアイデアであり下水道整備とあわせ研究していきたい。②具体的な方策を考え実施を検討する。

介護員に先進地研修を

《佐藤萬一議員》 ①町農業振興大綱における今後の計画を問う。②国保医療費抑制のため岩手県沢内村への職員派遣を望む。③結婚難解消のため対策協議会設立の考えは。④本町児童・生徒の学力レベルが低いと聞くが、県、郡に比してどうか。⑤若者定住促進条例施行後の実績と同条例の見直しの考えは。

町長 ①もつともであります。②検討し推進していきたい。③過去に整備し利用されなかつた経緯があるが図書利用拡大とあわせ実践する。④法的に不可能である。⑤すばらしい構想だが二億円の事業費を要するとのこともあり現段階ではむずかしい。

小松鐵郎議員急逝



故・小松 鐵郎氏

町議会議員・総務財政常任委員長の小松鐵郎氏(下通・63歳)が三月四日急逝されました。

小松氏は、昭和五十九年に初当選以来二期目の途中で、再選された昭和六十三年七月からは総務財政常任委員長として手腕を發揮されていました。

生前のご功績とご厚情に深く感謝し謹んでおくやみを申し上げます。

町長 ①実施したい。②従来実施のものに加え不都合のないよう対処していきたい。③重要性は認めるが地権者の協力が必要であり将来的に検討させていただく。

由利牛経営を第三セクターで

《小松憲一議員》 ①由利牛の生産・加工・販売を第三セクター方式等で行い和牛生産一貫体系を推進すべき。②町内古来の各種民芸品の保存継承を。

町長 ①天体望遠鏡を整備し「天文の町」構想の考えは。

《畠山作四郎議員》 ①議員、農協役員、農業委員による三者合同会議の開催を望む。②東光苑の介護技術向上などをため介護員の先進地研修が必要ではないか。③老方館→役場→後町を結ぶ道路の早急な整備を望む。

564,000円

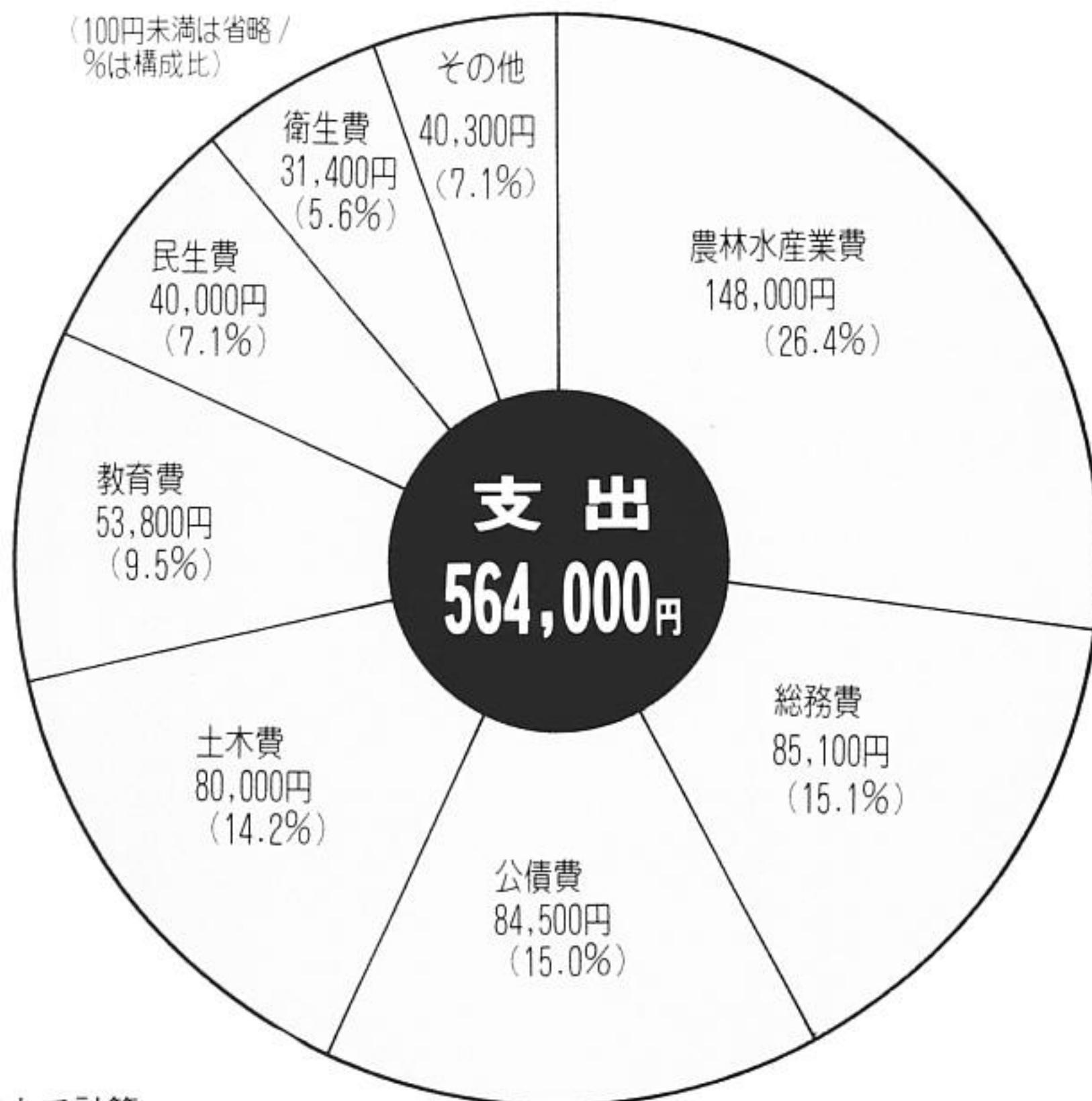
支出では、農林水産業費が最も多く全体の26.4%を占めています。これは農道や林道の整備費用のほか、稲作や畑作、畜産の振興に費やされるものです。

次に多い総務費には温泉ボーリングや役場庁舎の改修費用が含まれており、前年度より11.2%増えています。

また、民生費と労働費が前年度より大幅に増えていますが、これは福祉バスの更新や野球場内野スタンドの整備を行うためです。

《町民1人当たりの支出》

(100円未満は省略/
%は構成比)



5,753人で計算

●町民1人当たりの一般会計

性質別予算の状況 (100円未満は省略/
%は構成比)



●町民1人当たりの町税の内訳

町民税	13,885円
固定資産税	24,122円
軽自動車税	1,403円
町たばこ税	2,815円
合 計	42,225円

●平成4年度の主要事業一覧

《総務費》

(単位・千円)

職員海外研修事業	1,200
夜間庁舎無人管理事業	1,339
庁舎等改修事業	14,900
若者定住促進奨励事業	2,930
結婚対策奨励事業	65
温泉ボーリング推進事業	82,556
大台高原展望台設置事業	2,000

《民生費》

身体障害者家庭奉仕事業	2,721
福祉バス更新事業	23,635
老人家庭奉仕事業	6,798
高齢者住宅など資金貸付事業	9,500
在宅老人短期保護事業	2,256
白内障費用助成事業	550
老人福祉施設調査事業	2,153
保育園通園費助成事業	784

《衛生費》

靈柩車利用助成事業	398
健康診査事業	37,484

《労働費》

野球場内野スタンド整備事業	10,200
---------------	--------

《農林水産業費》

農業技術センター設置事業	5,757
農業農村活性化推進事業	6,121
農業後継者等就農促進事業	3,135
新農業新技術導入事業	3,443
特產品研究開発生産振興対策事業	1,000
高齢化農村地域活性化モデル事業	1,500
産業道路整備事業	5,500
大型園芸生産地育成事業	2,500
戦略農業確立対策事業	2,000
周年型農業振興事業	2,220
肉用牛肥育研修派遣事業	2,400
肥育経営振興協議会設置事業	320
第三期山村振興農林漁業対策事業	54,412
農道整備事業	133,807
農村総合整備モデル事業	158,240
農村下水道計画推進費	1,098
八塩いこいの森案内看板設置事業	2,100
造林事業	30,290
林道新設改良事業	114,015

《商工費》

企業PRパンフ作成事業	1,000
町内案内看板設置事業	979

《土木費》

道路新設改良費	195,466
冬期交通対策事業	27,857
公営住宅建設事業	145,351

《消防費》

消防施設整備事業	9,687
----------	-------

《教育費》

八塩小グラウンド整備事業	12,938
宮の前遺跡調査事業	4,605
生涯学習推進事業	5,495
童話のロマンコンクール事業	774
人材育成事業	5,130
民俗芸能保存伝承事業	573
町民運動場トイレ設置事業	10,400
全天候型多目的運動広場整備事業	8,654



●平成4年度一般会計予算

《収入》

(単位・千円 / △・減)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減率%
町 税	242,922	240,547	1.0
地 方 譲 与 税	69,000	61,200	12.7
利 子 割 交 付 金	6,500	5,100	27.5
自動車取得税交付金	28,000	27,000	3.7
特別地方消費税交付金	10	10	0.0
地 方 交 付 税	1,666,552	1,537,511	8.4
交通安全対策特別交付金	800	600	33.3
分 払 金 及 び 負 担 金	35,191	44,374	△20.7
使 用 料 及 び 手 数 料	9,071	8,545	6.2
国 庫 支 出 金	142,717	159,152	△10.3
県 支 出 金	367,141	323,473	13.5
財 産 収 入	51,323	39,474	30.0
寄 付 金	10	10	0.0
繰 入 金	194,856	202,184	△ 3.6
繰 越 金	77,000	77,000	0.0
諸 収 入	46,807	42,180	11.1
町 債	304,800	320,500	△ 4.9
収 入 合 計	3,242,700	3,088,860	5.0

《支出》

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減率%
議 会 費	76,030	74,703	1.8
総 民 生 費	490,001	440,768	11.2
衛 生 費	230,679	180,531	27.8
勞 働 費	181,198	173,923	4.2
農 林 水 産 業 費	20,421	8,052	153.6
商 工 費	852,352	731,663	16.5
土 木 費	8,431	11,837	△28.8
消 防 費	460,474	360,270	27.8
教 育 費	123,872	148,619	△16.7
教 育 費	309,536	492,205	△37.1
災 害 復 旧 費	400	400	0.0
公 債 費	486,196	462,779	5.1
諸 支 出 金	110	110	0.0
予 備 費	3,000	3,000	0.0
支 出 合 計	3,242,700	3,088,860	5.0

●平成4年度特別会計予算

(単位・千円 / △・減)

会 計 别	本年度予算額	前年度予算額	増減率%
國 民 健 康 保 險	461,873	484,743	△ 4.7
老 人 保 健	408,189	416,154	△ 1.9
黒 渕 診 療 所	2,473	2,385	3.7
簡 易 水 道	149,954	127,526	17.6
特別養護老人ホーム	170,485	151,554	12.5
大 平 ス キ 一 場	15,782	14,569	8.3
玉 米 財 産 区	1,644	1,031	59.5

平成4年度町の台所 町民1人当たりに

平成4年度一般会計当初予算案が3月定例議会で可決されました。同予算の総額は前年度より5%多い32億4,270万円で、過去最高の予算規模となっています。

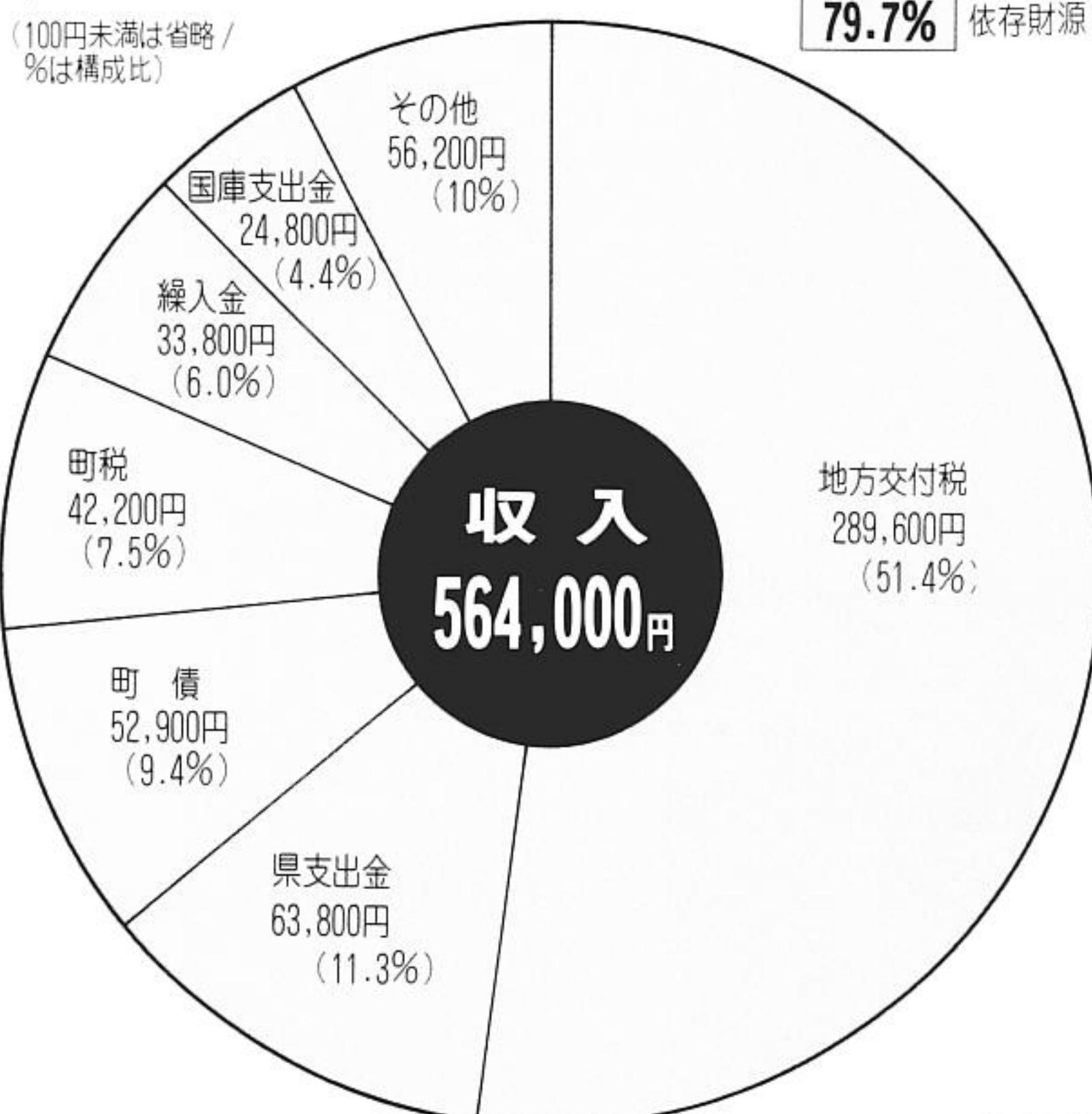
収入では、全体の半分以上を占める地方交付税が前年度に比べ8.4%増えたのに対し、町債は4.9%減っています。

同予算を町民一人当たりに換算すると564,000円となり、前年度より33,000円多くなっています。

《町民1人当たりの収入》

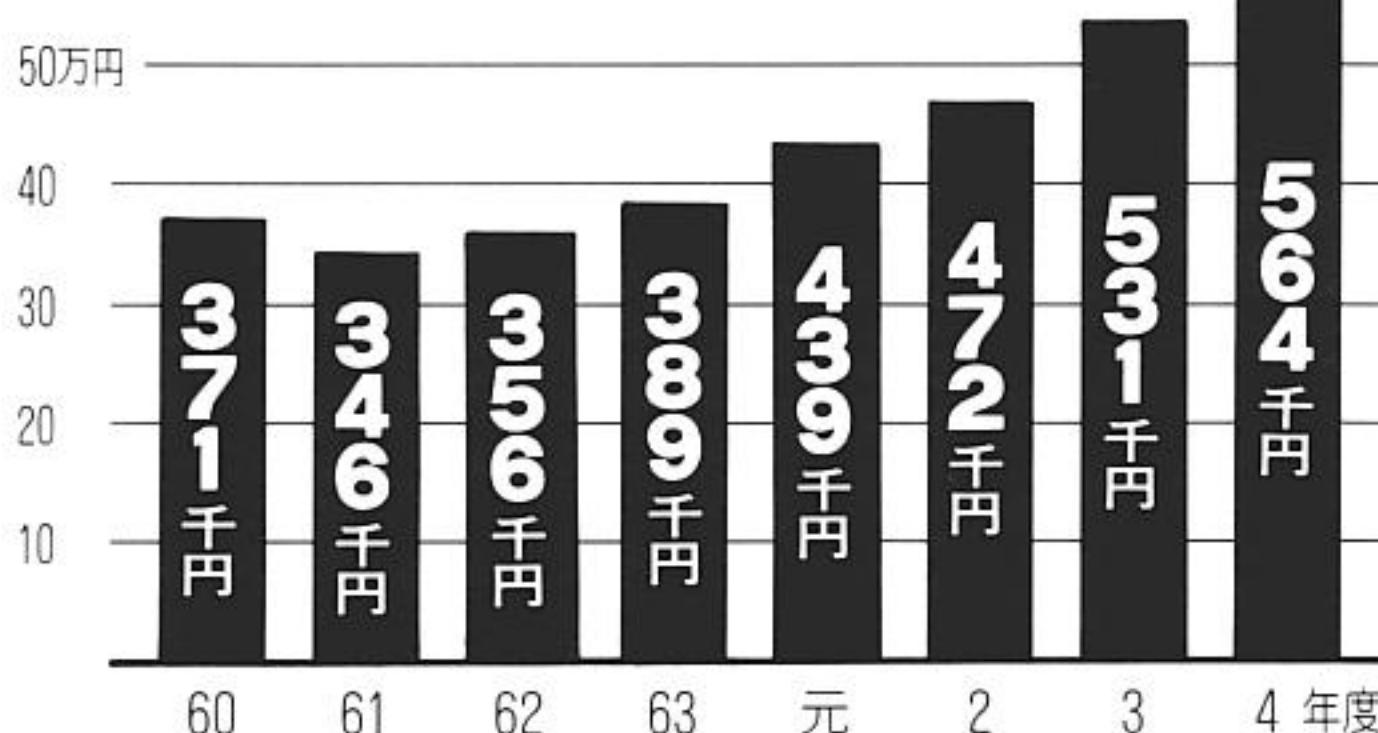
20.3% 自主財源

79.7% 依存財源



※人口は1月1日

●町民1人当たり一般会計当初予算の推移



町のやうだい TOPICS



珍プレー続出! 第一回雪上野球大会開催

「第一回秋田県選抜雪上野球東由利大会」が三月一日、町勤労者野球場で開催されました。

この大会は、「雪に親しみ冬を楽しもう」と「東由利をおもしろくする会」（小野克弘代表）などが主催したもので町内からボバイスボールクラブや野球狂など五チーム、秋田市と大森町から中国人留学生など二チームが参加しました。

試合は硬式のテニスボールを使い、各試合五イニングずつのトーナメント方式で行われ、「進塁はヘッドスライディングで行う」、「走塁中、体に送球や牽制球を受けたランナーはアウトになる」など、雪上ならではのルールが取り入れられました。このため、雪の中に埋まつたボールを探し合つたり、走塁中にピッチャーハンドの牽制球を体に受けアウトになつたりする、珍プレーが続出しました。

試合終了後は、朋楽荘で表彰式を開き、ボバイスボールクラブ（優勝）と野球狂（準優勝）にカップ、最優秀及び敢闘各選手に田沢湖スキー場ペア宿泊券などの賞品を贈呈しました。

このあと町特産のフランス鴨や漬けものなどをメニューに、大森町チームからプレゼントされた「大森ワイン」で乾杯し親睦を深め合いました。また余興で中国人留学生が民謡を披露する

など、日中友好親善交流にも一役買つた有意義な懇親会になりました。

同大会仕掛け人の小野克弘代表は、

「雪上野球大会は昭和五十四年から秋田市などで行われているが、本町大会が最多チーム数。来年はもつとチームを増やしたい。今後は雪上野球だけでなく、東由利をおもしろくする様々なイベントを開いていきたい」と話しています。

会長に大阪イヨさんを選出 町連合婦人会の役員が交替

町連合婦人会は三月十一日有鄰館で定期総会を開き、任期満了に伴う役員改選で会長に大坂イヨさん（下通）、副会長に大庭ヒサさん（舟木）と阿部澄子さん（藏）を選出しました。任期は二年です。

新会長に選ばれた大坂さんは、これまで事務局員として手腕を発揮しており、「これまでの経験を生かし、連合婦人会及び町の発展に努力していく」と意欲をみせていました。



新しく町連合婦人会長に選ばれた大坂さん（中央）と同副会長の阿部澄子さん（右）、大庭ヒサさん（左）

14年間農近ゼミに貢献の 「ゼミバス」を解体処分

昭和五十三年、町農業近代化ゼミナールがバス会社から大型廃バスを譲り受け、畳を敷くなどして改造し設置していた「ゼミバス」が、老朽化などのため解体処分されることになりました。

三月二十三日には同会員とOBら二十人が集まり「ゼミバス引退処分協議会」を開催、処分の方法などを協議したほか、ゼミバスにまつわる思い出話を花を咲かせました。

設置されて十四年、この間ゼミバスは会員の活動の拠点として活用され、その効果があつて一度にわたる農林水産大臣賞、数々の県知事表彰を受賞、また全国農業青年大会など各種大会に参加し輝かしい実績をあげています。こうした功績を暖かく見守つてきたゼミバスは、年内にも解体されることになっています。



解体されることになった町農業近代化ゼミナールの「ゼミバス」

ひ

る

ば

ナシルー

畠山 好彦さん (20歳)
戸坂・由利アパレル(株)勤務

一昨年の十一月から由利アパレル(株)に勤務し、一年半になるところです。

現在は「仕上げ」の部門を担当しており、つらいこともあります

が、自分ではやりがいのある仕事

だと思います。

私は「スポーツ大好き人間」で

特に野球を趣味としています。

今年はいよいよ成人式を迎えます。成人といつても、まだ実感がわきませんが、とりあえず自己を磨き、頑張っていこうと思います。

また、今年は友だちと一緒に旅行や、遠くへドライブに行きたいと思っています。

最後に、東由利町をもつと若い人が集まるような魅力のある町にしてほしいと思います。

次回は木島千世子さん(20歳・島)にバトンをタッチします。

雁風呂 歳時記

俳句の春の季語の一つです。旅の途中で死んだ雁を供養するため、海岸で風呂をわかすという風習のようです。

な雁のものだということで、地元の人が供養のために、その小枝で風呂をわかし、旅の人々にまで振舞ったというのです。

奥州外ヶ浜にこの風習があつたとされています。外ヶ浜とは、青森市から陸奥湾の西側の津軽半島を海沿いに北上し、青函トンネル本州側の入口で、「青函トンネル記念館」のある竜飛崎辺りまでの地域のことです。

でも、いまこの辺りでは雁風呂の習慣はなく、雁が落とした小枝を見る事もない。ロマンチックな文芸伝説。(青森県百科事典)のようです。それにしても、雁の長い旅の厳しさがしのばれる話です。

東由利の文芸

せせらぎ句会 (三月会)

ぼくは中学校へ行つてから、部活は野球にしようかバスケットにしようか迷つていました。だけどその迷いも、バスケットにかたむいていました。

それは、野球をあきらめたので

ると、ぼくまでワクワクしてきて、コートに出ていて試合をしたいと思うくらいでした。バスケットで正確で速いし、シュートなんて外すほうがおかしいと思うくらい入りました。その試合を見てからは、

はなく、前のことふり返つてみて野球以上にバスケットが好きになつたためで、この前岩城町で見た実業団の試合が大きなかかけとなりました。

もうバスケットにしようと決めました。張ろうと思うと、小学校での部活動の思い出が次々にあふれてきます。和也くんをおいこし背番号6を手



バスケットを がんばるぞ



八塩小6年・小松陽介くん
文集「やしお」から・一部添削

入れたときのこと、いろんな学校と練習試合をして、どんどんレベルアップしていくことなど、わずか二ヶ月間だつたけど、ぼくはバスケットがとても好きになりました。バスケット部に入つたら小学校のときよりも、もっとちゃんと練習を積んで、上級生をおいこすくらい上手になりたいです。

でも、部活にだけ力を入れていると勉強がおろそかになるので、部活も勉強も両立できるようにしたいと思います。六年生での一年間、陸上、野球、バスケットできただえた心と体を生かし、中学校では目標を高く持ち、いい成績といい思い出を残したいと思います。

◆折目残る野良着の妻や畦青む
◆下萌や日よりこぼるる小鳥かな
◆草萌や丸太躍らす鳶一丁
◆下萌えてコースを変える万歩計
◆下萌ゆに妻の手をかり車椅子
◆崖の水滴たらしつ草萌ゆる
◆お地蔵に園児のお辞儀下萌ゆる
◆下萌や小さき生命陽に向かい
◆下萌ゆる鉢にくさびを固く打つ
◆月光のほのめく畦や下萌ゆる
◆下萌ゆる鉢にくさびを固く打つ
◆童の瞳ひいて消えたりシャボン玉
◆シャボン玉庭木の枝にも虹の橋
◆ケーキカツト雛の夫婦にシャボン玉
◆シャボン玉吹き会う子等の笑顔乗せ

高橋ヒデ子(横渡)
菊地常作(湯出野)
小松正昭(家の下)
小笠原トミ(藏新田)
佐藤貞子(湯出野)
小松徳藏(湯出野)
佐藤貞子(藏)
小松順之助(中通)
鈴木要(沼)
小野貞子(藏新田)
鈴木徳藏(舟木)
遠藤トミ子(小倉)
小松メサ(下小路)
阿部澄子(藏)
小笠原亮子(藏新田)

かんのんもり

觀音森の ばえでえお化け

故・小松常太郎氏（須郷田）資料より
文と絵・石渡力造

ふるさとの 昔ばなし

25

「むかしむかし、久保の觀音森に妙なうわさがたつたんだよ。」「觀音森にお化けが出るんだよ」「とおる者に呼びかけて、ばえでえ：ばえでえ：（おんぶされたい）とうなるような声がするそうだ：」日が暮れると觀音森にいく人は誰もいなかつたどよ。

ある晩のこと、元気のよい若者たちが、「よし、ひとつたしかめてみよう」と出かけたど。

若者たちは、觀音さまに手を合わせ、境内から奥の森に、おそるおそる入っていくと、「ばえでえ：ばえでえ：」と大きな木の上から、うなるような声がするけどよお…。

「わあっ、出たあ：」元気だつた若者たちは、いちもくさんには参道をかけおりだど…。



風が吹いて木の枝が、サワサワとゆれ、「ばえでえ：ばえでえ：」と、おしころしたようなうなり声がすると、いくら腹のすわった太吉でも、ブルブルとふるえがとまらず、足が棒立ちになつて、そこへ、

ところがその中で、太吉といふ若者は、貧しいくらしだが親孝行で、そして信仰が深く觀音さまにきたときは、ていねいに拝むことをわすれない男だった。どつたどよ。

その太吉がひとり残されてしまつたどよ。

まづくらな夜道を、太吉はやつとの思いで家へたどりついたときは、つぶきれそうになつて尻もちをついたまま気を失なつてしまつたど。

ひんやりした春の夜風にようやく眼をさました太吉は、暗やみの自分の身のまわりを見たら、大判おほばん小判こばんが、光り輝いておつたどお；とつびんからりん山しよの実。

へたへたと座りこんでしまつたど
太吉はかくごをきめ、背中をむ
けて、「それほどばえでえなら、
ばえれえ：」（おんぶされたいな
ら、おんぶしてやる）と、ふるえ
る声で、思いきつてきけんだよ
そしたら、ガサガサ：と杉の枝
がゆれたと思つたら、もつそりと
背中へ何にやら、とてつもない重
いものがおぶさつたけど。

良いでしょ。ボリープのできる大きな原因は、大腸がんと同様に、纖維質が少なくて、たんぱく質や脂肪の多い欧米型の食事にあるといわれます。ボリープもがんも、発生のメカニズムが完全に解明されていないので、決定的な予防法はありませんが、とりあえず、纖維質の多い食物を十分にとり、便秘をしないように気をつけてください。

すると出血ことがあります。この場合注意しなければいけないのは、痔の出血と見誤らないこと。痔の出血は鮮血ですが、大腸からの出血は糸をひくような赤黒い出血という点が、見分ける目安となります。しかし、素人判断は危険ですから、出血したときは、念のために医師の診断を受けたほうが

教師のつぶやき

せんせい登場



34人の子どもと共に

八塙小学校・伊東繕子先生

四月、ちょっと大きめのランドセルを背負い、目を輝かせて登校してきた子どもたちも、早いもので、あとわずかで二年生となる。この一年間で、子どもたちに何を学ばせ、何を身につけさせることができただろうかと、ふと思うことがある。朝から帰りのときまで、「チャイムがなつたら席にくく」「人の話を聞くときは、絶対に話をしない」「友だちがこまつていたら助けてあげよう」などと口うるさく言ってきたと思う。

子どもたちは「またか」と思つたことが何度もあつたにちがいな

い。自分自身でも、「また言つて
るな」と思うことが何度もあつた
からである。でも、いつかそれが、
子どもたちにとつて習慣化され、
言われなくともできるようになれ
ばと願つてゐるのである。

（この原稿は平成三年度八塙小学校文集第十号「やしお」に掲載されたものを転載させていただいたものです）

が、がん化しやすい腺腫が多いことが気になるところです。

快適タイム

(保健婦・伊東志津子)

わんきん通信

任意加入の妻の年金

Q

サラリーマンの妻は、保険料を納めなくとも年金が受けられるようになりますと聞きましたが、私が前に任意加入して納めた保険料はどうなるでしょうか。また、任意加入しなかつた人と比べて受け取る年金は違つてくるのでしょうか。

A

組合などの加入者（サラリーマン）の妻は、昭和六十一年四月から第三号被保険者として、国民年金に義務加入することになりました。これらの人々は、昭和六十一年三月までは任意加入でしたので、加入了人もいれば、加入しなかつた人もおり、加入期間には長短の差があります。大別すると下の図のようになります。

①の場合は、任意加入期間と第三号被保険者期間を併せると全期間加入ですので、満額の年金を受けることになります。これに対し、②の場合は、任意加入しなかつた

期間がありますので、この期間は昭和36.4
20歳
▼
① 任意加入被保険者 第3号被保険者 老齢基礎年金
振替加算
昭和61.4
▼
② 任意加入せず 任意加入被保険者 第3号被保険者 老齢基礎年金
振替加算
昭和61.4
▼
③ 任意加入せず 第3号被保険者 老齢基礎年金
振替加算
60歳
▼
65歳

保険料が上がります

国民年金の保険料が、平成4年4月分から次のように上がります。

《定額保険料》

9,000 → 9,700円

《付加保険料》

9,400 → 10,100円



老齢基礎年金は、物価スライドによって毎年のように改定されますが、いずれにしても、任意加入期間は年金額に反映することになります。

なお、②や③のように過去の任意加入期間が短いか、全くなない人は、このままでは低額の老齢基礎年金になるため、一定の加算をするこにしており、これを振替加算といっています。

つまり、任意加入期間が長ければ長いほど①に近い年金額になるわけです。

すなわち、夫の老齢厚生年金や退職共済年金の加給年金は、妻が六十五歳になると打ち切られます

が、六十五歳からは、妻自身の老齢基礎年金に振り替えて加算されるもので、大正十五年四月一日から昭和五十一年四月一日までに生れた人に限られます。

資格期間としては見られますが、年金額には反映しない、いわゆる「カラ期間」で、その分だけ基礎年金は少くなります。また、③の場合は、昭和六十一年三月まで全く任意加入していないので、②よりさらに低額の年金になります。

つまり、任意加入期間が長ければ長いほど①に近い年金額になるわけです。

教職員異動

【八塩小】（敬称略）

【転出】▽校長・宮澤隆（院内小）

▽加藤英行（金浦小）▽佐々木由紀子（岩谷小）▽須藤宣子（小友小）

▽高瀬小（尾崎小）

▽教頭・堀江照男（北中）

▽小川忠太郎（大内中教頭）▽畠山純（南中）▽大田静子（岩城中）

▽講師・園部晋士（退職）▽同・小林仁（同）▽同・佐藤信（同）

▽転入▽教頭・間杉康一（子吉小校長）▽高橋末廣（退職）▽東海林京子（小出小）▽木谷玲子（新山小）

▽転出▽教頭・八柳次郎（川内小）▽佐藤ノリ（西目小）▽小島弥恵子（新山小）▽佐々木康（小友小）

▽転入▽教頭・阿部文夫（鮎川小）▽佐藤ノリ（西目小）▽小島弥恵子（新山小）▽佐々木康（小友小）

▽転出▽教頭・吉田一男（下川大内小教頭）▽土田久子（西滝沢小）▽松本健（新山小）▽須藤真紀（上浜小）▽講師・後藤聰宏（退職）

▽転入▽教頭・八柳次郎（川内小）▽佐藤ノリ（西目小）▽小島弥恵子（新山小）▽佐々木康（小友小）

▽転出▽教頭・大江啓治（象潟中）▽佐藤千宏（仁賀保中）▽大庭良久（横手南中）▽斎藤優子（北中）

▽町教育研究所（敬称略）▽田口靖一（仁賀保中）

▽転入▽畠山隆（尾崎小）

▽老方駐在所（敬称略）▽部長・佐藤吉照（本荘署）

▽転入▽部長・加賀谷修（秋田臨港署）

警察官異動

【老方駐在所】（敬称略）

▽転出▽部長・佐藤吉照（本荘署）

▽転入▽部長・加賀谷修（秋田臨港署）



櫛野忠義さん

ご苦労さまでした
櫛野住民課主幹が定年退職
役場職員として長年精勤された櫛野忠義さん（下小路）が三月三十一日付で定年退職されました。

①の場合は、任意加入期間と第三号被保険者期間を併せると全期間加入ですので、満額の年金を受けることになります。これに対し、②の場合は、任意加入しなかつた期間がありますので、この期間は昭和36.4
20歳
▼
① 任意加入被保険者 第3号被保険者 老齢基礎年金
振替加算
昭和61.4
▼
② 任意加入せず 任意加入被保険者 第3号被保険者 老齢基礎年金
振替加算
昭和61.4
▼
③ 任意加入せず 第3号被保険者 老齢基礎年金
振替加算
60歳
▼
65歳

米農協に奉職、その後昭和三十六年東由利村役場に奉職以来三十年有余、この間、住民課参事、産業経済課長を歴任し、昭和六十二年から住民課長、平成三年から兼主幹として手腕を發揮されました。長い間ほんとうにご苦労さまでした。

提 言

本掲載文は広報担当宛に投稿されたものです。今後とも投稿があれば内容により掲載させていただきます。その場合、三千円分の図書券を贈らせていただきます。

◎

人口減少は大変なことで、このままの状態が続くと自治体としての存在すら危ぶまれるのではないかと心配になります。

米の市場開放、後継者不足、嫁不足、どれをとってもみても明るい材料はありません。しかし我々の先祖が何代にもわたり営々とし

税額を多く申告していたり少なく申告していたら………

確定申告が間違っていたときの訂正の仕方

確定申告を提出したあとで、申告内容の間違いなどに気づいたことはありませんか。

ここで、確定申告が間違っていたときの訂正の仕方などについて説明しましょう。

[税額を多く申告していたとき]

確定申告書を提出した後、税額を多く申告していたことに気づいたときは、「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。

この「更正の請求」をする場合は、税務署に用意してある更正の請求書に、すでに申告した金額と訂正すべき金額などを記入して提出することになります。更正の請求ができる期間は申告期限から1年以内ですから、平成3年分の所得税の確定申告については平成5年3月16日、個人事業者の消費税の確定申告については平成5年3月31日までとなります。

更正の請求書が提出されると、税務署でその内容が検討され、請求内容が正当と認められたときは、納め過ぎの税金が還付されます。

[税額を少なく申告していたとき]

確定申告書を提出した後、税額を少なく申告していたことに気づいたときは、「修正申告」をして正しい税額に修正してください。

この「修正申告」をする場合は、税務署に用意してある修正申告書に、すでに申告した金額と修正すべき金額などを記入して提出することになります。

修正申告は、税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、税務署の調査を受けたあとで修正申告をしたり更正を受けたりすると、新たに納めることになった税額のほかに、過少申告加算税がかかることがあります。

[確定申告を忘れていたとき]

確定申告をしなければならないのに、申告書を提出していないことに気づいたときは、直ちに確定申告をしてください。

確定申告期限を過ぎてからの申告を「期限後申告」といい、税務署から決定を受けるまではいつでもできます。この申告をする場合の用紙は、税務署に用意してあります。

期限後申告の場合、無申告加算税がかかりますが、自主的に期限後申告をしたときと税務署の調査を受けたあとで期限後申告をしたときでは、無申告加算税の税率が異なります。

[延滞税も納付する必要があります]

修正申告、または期限後申告によって新たに納めることになった税額は、修正申告書または期限後申告書を提出する日に納めてください。この納める税額には、納期限の翌日（所得税は平成4年3月17日、個人事業者の消費税は平成4年4月1日）から納付する日までの期間について延滞税がかかります。

「地方の時代」到来を予期して

八日町・匿名

て暮しをたててきたこの地は、現在も我々のかけがえのない生活の基盤であることに違いはないのです。この恵まれた自然と、これらの農業が、そんなに魅力のないものなのか……これからは都会の生活が快適で、希望のあるものなのだろうか……と、大きな疑問を感じてしまいます。

そうした疑問のもとに、我が町

が抱えている最大の課題とも言える「嫁婿対策」を中心に提言をさ

せていただきます。

まず第一には、町出身で都会に

出ている若い女性のリストを作り、その方に逐次町の情報を提供することです。広報紙やPR資料を送付することで、少しでも郷里に関心を寄せもらえるのではないかでしょうか。そして、これからは町営住宅もできることですし、「町に帰つてくれないか」と照会することも妙案かと思われます。

第二には、若い女性が希望する

ような企業の誘致が必要だと思

ります。男性向ももちろん必要な

ですが、若い女性が増えること

で必然的に若い男性も増えるもの

と思います。いまは、男子型よりも女子型の企業が無難に誘致できることも知れません。もちろん、誘致条件の整備など、行政側の努力は必要なことです。

第三には、町出身者のみならず、農村の良さをアピールしていくことです。都市と比べた場合、環境面、職業面、精神面、教育面などすべてが健康的であり、将来的に人間が生きるふさわしい場所であることを理解してもらうことが大事だと思います。

第四には、町内にすむ若者が愚痴をこぼさないでハツラツと生きることです。愚痴をこぼしていた

のではなく、だいいち若

い女性にもきらわれてしまいますが、い女性にもきらわれてしま

ります。第三で述べたことのほかに

ます。第三で述べたことのほかに

も、特に輸入農産物の質や安全性の問題から、今後日本の農業は見直されるだろうと思うし、そうなれば稻作はもちろん野菜や施設園芸作物の規模拡大が必要になつくるだろうと思います。そして、必然的に地方の存在が重要視され

てくるかも知れません。

我が町にも住居を求める人が増え

てくるかも知れません。

そんなことを考えると、我が東

由利町の将来に大きな期待感が

あります。

ひがしゆり・15

郷土の野草

ヒカゲノカズラ
(ヒカゲノカズラ科)

文・写真 小松忠正



4月 (2/1~2/28)

町のミニ統計

- 人口 () は前月比
 - 男 2,795人 (△4)
 - 女 2,949人 (△1)
 - 計 5,744人 (△5)
- 世帯数 1,417戸 (△1)

() は1月からの累計
●出生2人(7) ●死亡4人(10)
●転入2人(11) ●転出5人(17)

- 火災出動……0件 (0)
- 救急出動……7件 (17)
- 交通事故……1件 (1)
 - 死者……0人 (0)
 - 傷者……1人 (1)
- 飲酒運転……0人 (0)
- 酒気帯び……1人 (1)

比較的向陽の山地の林の下や、山麓に見られる常緑の多年草で、本町でも至るところで見られます。八塩いこいの森を散策すると、たやすく見つけることができます。茎は径3~4mmで、地上を這い、枝分かれし、葉を対生またはラセ

ン状につけます。葉はスギの葉のよう。先がとがり光沢があつて鮮緑色です。夏に茎から直立した細い茎を出し、上に2~4個の胞子嚢穂を出します。やがてこれが熟し、黄色の胞子が飛び散り繁殖します。

4町民カレンダー

町農業委員会選挙投票日
4月26日(日)

立候補届出(告示日)は4月21日

4・小学校入学式(13時30分~)

春の火災予防運動

4月5日~11日

6・中学校入学式(10時~)

6・永慶保育園入園式(同)

春の全国交通安全運動

4月6日~15日

7・みどり保育園入園式(同)

24・自治会長会議(予定)

26・大火防止訓練(黒渕地区)

27・愛育会総会(13時~有鄰館)

- ご結婚おめでとう
 - 遠藤 まどかちゃん (卓哉) 美和子 (長男) 大琴
 - 高橋 孝聖ちゃん (孝紀) 鈴子 (長男) 新町
 - 小笠 原康人ちゃん (順惠) 武子 (二女) 小倉
 - 遠藤 まどかちゃん (卓哉) 美和子 (長男) 大琴
 - 高橋 孝聖ちゃん (孝紀) 鈴子 (長男) 新町
 - 小笠 原康人ちゃん (順恵) 武子 (二女) 小倉
 - 遠藤 まどかちゃん (卓哉) 美和子 (長男) 大琴
 - 高橋 孝聖ちゃん (孝紀) 鈴子 (長男) 新町
 - 小笠 原康人ちゃん (順恵) 武子 (二女) 小倉
- ごめい福をお祈りいたします

●お誕生おめでとう

戸籍だより
(2/21~3/20届出)

2/21~3/20届出

2/21~3/20届出

▼平成四年度のスタートです。年度初めの「広報ひがしゆり」では、今年度に町がどんなことをやろうとしているのか、阿部町長の施政方針説明や予算を中心にお伝えしました。細部は後日発行の「ことしの町づくり」でお知らせする予定です。▼さて、年始初めは「人事異動」の時期。当編集子も八年にしてやっと広報担当を退くことになりました。

編集室から

非才な編集子にとつて毎月の取材編集作業は苦悩で、原稿の締切日が近づくと悪夢にうなされることがあります。これまで取材等にご協力くださった方々に心からお礼を申し上げ、不手際の多かったことをお詫びいたします。新広報担当はバリバリの若手。どうぞよろしくお願ひいたします。

広報カラー スナップ

雪上野球大会

3月1日(町勤労者野球場)

県選抜雪上野球 東由利大会



東由利をおもしろくする会が企画・実施した奇想天外な雪上野球大会。町内外の8チームが参加し楽しいプレーを展開しました。記事は10面に掲載しています。

善意

町社会福祉協議会に畠山誠さん(大吹川)、小野正之助さん(宿)、佐々木儀悦さん(下通)から金一封のご芳志が届けられました。ありがとうございました。